

【重要】個人情報紛失による二次被害防止のお知らせ

特殊詐欺やフィッシング詐欺などの犯罪被害を未然に防ぐため、最大限のご注意をお願いいたします。

 こんな「電話」や「メール」に注意してください！



以下のような手口で近づいてくる可能性があります。

接触手段	よくある怪しい手口（例）	犯罪の目的
電話	「市役所（または学校）ですが、還付金があります」「警察です。お宅の情報が漏れたので、キャッシュカードを預かります」「息子（娘）さんが学校でトラブルを起こした。示談金が必要だ」	特殊詐欺（お金やカードをだまし取る） 
メール・SMS	「重要：個人情報漏洩に関する補償手続きはこちら」「未払い料金があります。支払わないと法的手続きに移行します」（不審な URL への誘導）	フィッシング詐欺（偽サイトでパスワード等を盗む） 
郵便物・訪問	身に覚えのない商品の送り付けや、高額な契約の勧誘	悪質商法・詐欺 

今すぐできる、3つの自衛策

1. 「知らない番号」からの電話には出ない

- ・固定電話は常に留守番電話設定にするか、防犯機能付き電話を活用してください。
- ・携帯電話でも、知らない番号からの着信には一旦出ず、番号を検索して確認してください。

2. 「お金」「カード」の話が出たら、すぐに切る

- ・自治体、学校、警察が、電話でキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞いたり、ATMの操作を指示することは絶対にありません。
- ・「すぐに入金して」などと急かされても、慌てずに一度電話を切り、家族や警察に相談してください。

3. 不審なメールの URL はクリックしない

- ・身に覚えのないメールや SMS に記載された URL は絶対に開かないでください。
- ・公式ホームページ等の正規のルートから情報を確認する癖をつけてください。

不安に思ったら、一人で悩まずに相談してください。

保護者・卒業生専用窓口

今回の個人情報紛失に関するお問い合わせ、二次被害のご相談はこちらへ。

0120-094-514 

受付時間：平日9：00～17：00

令和8年3月16日（月）～4月16日（木）

警察相談窓口

犯罪の被害に遭ったかもしれない、不審な電話があったという場合はこちらへ。

9110 全国共通・最寄りの警察本部等の相談窓口

または、最寄りの警察署へ